

ミュージカル アルプスの少女ハイジ

かいせつ

この作品の魅力は何といても、「ハイジ」の生き方です。逆境にもめげず、どんな環境に置かれても対応できる素直さ。そして、純真で明るく自由奔放に生きているハイジを見ると、つい引き込まれてしまうのです。

ハイジはいろんな人たちと出会います。頑固一徹なアルムじいさん、元気いっぱいの子羊飼いのペーター、生きるのに精いっぱいの子羊飼いのデーテおばさん、いつも人の輪と幸せを願う牧師、やさしい実業家のゼーゼマン、そこで働く家庭教師で猫ざらいのロッテンマイエル、幽霊ざらいでユーモアたっぷりの執事のセバスチャン、そして車椅子で生活するちよぱり寂しそうなクララ、と多彩です。

この物語の一番の見どころは、ハイジが車椅子のクララを、何とか自分の足で歩かせようとする場面です。ハイジの気持ちがクララに伝わり、クララは歩けるようになるのです。その二人の愛と友情が舞台いっぱいに広がります。

子どもたちに愛と友情の大切さ、ハイジのように「生きているって素晴らしい」と感じてもらいたい作品です。また、芝居と歌と踊りで構成されたミュージカルなので、子どもから大人まで楽しめる作品となっております。

あらすじ

ハイジはデーテおばさんに連れられてアルプスにやって来ました。アルムじいさんに預けられたハイジは、部屋の隅にベッドをつくってもらいました。ベットから見える空には手のとどきそうなたくさんの星、ハイジはうれしくてたまりません。

ハイジは山羊飼いのペーターとすっかり仲良くなり、アルムじいさんとも心を通わすようになりました。そして、自然いっぱいのアルプスを大好きになったハイジ。ところが、何ヶ月かたち、デーテおばさんがハイジをフランクフルトのゼーゼマン家に連れていくためにやって来ました。別れることになったハイジとアルムじいさんは、悲しくて胸がはりさけそうでした。

フランクフルトのゼーゼマン家に着いたハイジは、足の不自由なクララや家庭教師のロッテンマイエル、執事のセバスチャンと生活することになりました。都会の生活になれないハイジは失敗の連続で、怖いロッテンマイエルさんにおこられる毎日でした。一方、クララは明るいハイジが大好きになり、ハイジと過ごす毎日は楽しくて仕方ありません。

ところがある日、夜中に幽霊が出るとうわさがたち、正体を確かめると、幽霊だと思っていたのはハイジでした。ハイジはアルプスに帰りたくて、寝ぼけてひとり歩き回っていたのです。ゼーゼマンはハイジの気持ちを察して、ハイジをアルプスに帰らせることにし、クララも一緒にアルプスに行かせることにしました。

ふたたび山小屋に帰ってきたハイジを、アルムじいさんはしっかりと抱きしめました。そして、ハイジは「クララが自分の足で立ってほしい」とクララの歩く練習を手伝います。歩くことをあきらめていたクララですが、ハイジに励まされて奇跡的に立ち、歩けるようになったのです。

■協力/㈱ワタナベエンターテインメント、ブッキングエージェンシー SU-ZOO、㈱HIDEKO 事務所、Kids Dance M スタジオ、㈱NEXst、㈱Am-bition

●劇団東少・受賞のかずかず……厚生省児童福祉文化賞・東京都児童劇団優秀賞・読売児童演劇賞・日本児童演劇脚本賞(創立1949年)

ハイジ

伊藤 寧々



1995年12月12日生まれ、岐阜県岐阜市出身。2011年乃木坂46第1期生オーディションに合格し、活動を開始。2014年に卒業以降、現在は舞台やドラマを中心にバラエティーにも出演中。FC岐阜応援マネージャー2015シーズンから継続中。
【映画】劇場版BAD BOYS J 一最後を守るもの、劇場版 本当にあった怖い話 2017
【TVドラマ】BAD BOYS J (日本テレビ)、コウノドリ 第2シリーズ (TBSテレビ)
【テレビ】日曜日の初耳学 (毎日放送)・土曜はナニする!? (関西テレビ)

セバスチャン

正木 慎也



1990年に「お祭り忍者」でCDデビュー。その年の各新人賞を取り、同年のNHK紅白歌合戦にも出演している。
バラエティー、歌番組や「渡る世間は鬼ばかり」等に出演。90年代は舞台等にも数多く出演。その後、2000年より独立し、歌手活動や舞台活動をメインに活動している。
劇団東少には2004年より参加
人魚姫や白雪姫の王子、雪女に恋をする巳之吉役で出演。今年も11月には六行会ホールでの舞台も控えている。



宝くじの収益金は

学校、図書館等の教育施設の整備をはじめ、公園、社会福祉施設等の建築改修など、皆様の日常生活に役立つように使われています。